

社会保険労務士による出前授業&租税教室

2月20日（水）、3年生の登校日に合わせて、社会保険労務士の山本様をお迎えしてお話いただきました。授業では、①仕事中にケガをしたが治療費は自己負担と言われた、②会社を辞めようとしたが辞めさせてもらえない、という2つの事例について、ガイドブックを参考にグループで議論をし、代表者が意見を発表しました。生徒は実際に起こりうる仕事上のトラブルの対処法や、相談先を学ぶことができました。



また同日、租税教室では、本校卒業生である福岡税務署の久松様と、長崎税務署の3名の講師の方々をお迎えして、お話いただきました。生徒は所得税・消費税・住民税などさまざまな種類の税金があることや、税金を納めることで、公共サービスや公共施設を利用することができるということを学びました。さらに、確定申告書を実際に記入するという体験を通じて、所得税の詳しいしくみを理解できたようです。

